

一般質問通告書

令和6年 北秋田市議会 9月定例会

順位	1-1	質問者	7	福岡 由巳	(無党派)	出席を要求する理事者	市長
質問事項及び要旨						理事者の答弁	
1. 森吉山国立・国定公園化について ①「森吉山」の冠を残すことについて 1) 環境省は一昨年、十和田・八幡平国立公園の八幡平周辺を新たな大規模拡張候補地として、森吉山を十和田・八幡平国立公園に編入させるか、又は国定公園に新規指定にするかの選択肢を示した。 それから2年経過しているが、市長は市民から要望書が提出されているにもかかわらず、「環境省の調査待ち」と言うだけで積極さが伝わってこない。そこで、「国立公園への編入か」、「国定公園の新規指定か」を選択する際の重要な問題の一つに「森吉山」の冠を残すか、それとも残さなくてもよいとの選択を求められることになる。 「国立公園への編入」を選択するならば「森吉山」の冠はなくなることが考えられる。北秋田市のシンボルである「森吉山」を呼称から外すべきでないと考えるがいかがか。 ②森吉山の「国定公園の新規指定」を選択することについて 1) 「森吉山」の冠を大事にするとともに国立公園への編入にはいくつかの難問が控えていることも予想されることから、「国定公園の新規指定」を選択し早急に実現すべきであり、その後に国立公園化を展望するという段階を踏んで取り組むべきと考えるがいかがか。							
2. 森吉山荘を再開することについて ①再稼働の方向性について 1) 奥阿仁の宿泊拠点が打当温泉であるように、森吉山荘は奥森吉の宿泊拠点となり得る環境にある。リニューアル計画では拠点となるように再検討すべきでないか。 また、来客増や雇用、「外貨獲得」等の具体策はどうなっているか。 2) これまで指定管理料を100万円で経営しながら黒字の実績があることから、打当温泉のように指定管理者制度を適用すべきでないか。							

3. 「道の駅たかのす」のリニューアルについて

①入り込み客数を増やすことについて

- 1) 近くには「道の駅ふたつ」がある。計画はそれ以上のワクワク感のするグレードの高いものが求められる。
中途半端な道の駅であってはならない。このようなことから入り込み客数を増やす具体策は何か。

②総事業費 13.9 億円について

- 1) 「道の駅たかのす」をリニューアルする以前に市内観光地の環境整備が急がれる個所が非常に多い。同時に各種イベントの予算増が求められる。このようななか、13.9 億円は突出していないか。今後の観光振興計画と商工・観光に関する財政計画はどうなるのか。

4. 湯の岱温泉の環境整備について

①整備改修を急ぐべきことについて

- 1) 湯の岱温泉については、これまで幾度となくこの場で取り上げられてきたが、全面復旧は住民の声として根強い。男女1日交替の悪条件でも固定客は多い。温泉施設を増やし、環境を充実させるためにも早急に整備改修を行うべきでないか。